

エストニア共和国大統領 トーマス・ヘンドリク・イルヴェス氏 来日記念講演会



エストニアと日本
～ITと地政学に関する共通課題
Estonia and Japan – Common
Interests and Values in IT and
Geopolitics



日時：2014年3月6日（木） 15：20-16：30

会場：早稲田大学 小野記念講堂（27号館地下2階）

講演言語：英語 ※日本語同時通訳あり

入場無料／要事前申込

講演者紹介

トーマス・ヘンドリク・イルヴェス氏
Toomas Hendrik Ilves
President of the Republic of Estonia

欧洲連合の中でICT部門の役職を歴任し、2011-2012年にはeHealthに関するEUタスクフォースの議長として、医療福祉制度のIT化を進めました。2012年には欧洲委員会の「European Cloud Partnership Steering Board」の議長を務めるなど、大統領に就任して以来、エストニアのみならず欧洲連合全体のICTの発展に貢献しされています。多くの著書、講演の実績があり、その内容はエストニアの文化、歴史から、グローバルイシュー、安全保障など多岐に渡っています。

申込方法

早稲田大学国際課WEBページ

https://www.wnp.waseda.jp/intl-ac/jp/news_events/index.html

からお申し込みください。

講演者略歴

1. 現職：エストニア共和国大統領

2. 学歴：

1978年 米国ペンシルバニア大学心理学修士号取得

1976年 米国コロンビア大学卒業(心理学士)

3. 経歴：

2006年10月 第4代エストニア共和国大統領就任

2004~06年 欧州議会エストニア代表議員

2002~04年 エストニア議会議員

1998~02年 北大西洋協会議長を経て外務大臣

1996~98年 外務大臣、エストニア社会民主党党首

1993~96年 駐米、駐加、駐墨エストニア大使を歴任

1984~92年 Radio Free Europe社(ミュンヘン・ドイツ)

エストニア共和国について

エストニアは、ヨーロッパ北東部にある共和制国家で、バルト海東岸に南北に並ぶバルト三国の一つです。1991年にソビエト連邦から独立を回復して以来、2004年には北大西洋条約機構(NATO)と欧州連合(EU)に加盟しています。首都のタリンは中世商業都市の様相を優れた状態で保っており、1997年にはユネスコの世界遺産登録を受けました。その一方で国内のIT化が積極的に進められており、経済や国民生活に好影響を与えています。

★タリン大学とタルトゥ大学は本学の協定校で、活発な学生交流を行っています。

会場案内



JR山手線・西武新宿線

・・・高田馬場駅 徒歩20分

都電荒川線

・・・早稲田駅 徒歩10分

地下鉄東京メトロ 東西線

・・・早稲田駅 徒歩5分

都バス

・・・学02 (高田馬場-早大正門)

早大正門下車 徒歩1分

問い合わせ先

早稲田大学 国際部国際課

TEL 03-3203-7747

Estonia2014@list.waseda.jp

主催：早稲田大学

共催：駐日エストニア共和国大使館

協力：日本・エストニア友好協会

EUIJ早稲田